

# 役員のおあいさつ



学校健康教育部会  
大門 孝子

この度、学校健康教育部会の理事をさせていただくことになりました。私は、栄養教諭として小学校に勤務しています。学校での栄養士は、学校給食や学校給食を教材にした食に関する指導を通して、児童・生徒の将来にわたる心身の健康をはぐくむため、日々努めています。

学校で勤務する栄養士や、栄養士と教諭の両方の資格をもつ栄養教諭に求められるスキルは多岐にわたります。

栄養士としての知識や、最新の情報は、専門職として欠くことのできないものです。

栄養士会では、最新の情報や、知識を得ることができ、他業種での栄養士の活躍も知ることができます。

今後は、理事として、学校に携わる栄養士だけでなく、栄養士会の会員のみなさまのお役に立つことができるように努めていきたいと思っております。

また、諸先輩方々のご指導も受けながら、自身のスキルアップにも努めていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願い致します。



学校健康教育部会  
角谷 富美子

この度、学校教育部会の理事をさせていただくことになりました。

現在、人生100年時代といわれる長寿社会になりました。これは、公衆衛生の充実、医療の進歩と共に栄養改善など食

生活の充実がなされたためと考えられます。一方、若い世代の不規則な食生活、夜型生活、運動不足などによる生活習慣病の低年齢化が指摘されています。

学校教育に携わる栄養士として、子どもたちが将来にわたって、心身ともに健康な生活を過ごせるよう、学校の教育活動全体で食に関する指導の充実に向けていくことが大切です。そのため、学校栄養士に求められるスキルは多岐にわたります。専門的な知識を身につけるためには、栄養士会は大きな存在です。

栄養士会の役員として、会員の皆さま方のお役に立つことができるよう、先輩方々のご指導をいただきながら、努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。



研究教育部会  
坂井 孝

このたび、研究教育部会の理事を務めさせていただくことになりました坂井孝と申します。

研究教育部会の役割の一つに、管理栄養士や栄養士の資質向上が挙げられます。その資質向上には

2つの事柄が含まれていると考えています。一つは、養成校における教員の学生指導能力の強化です。つまり、教員自身の教育力の強化です。もう一つは、現場で活躍している管理栄養士や栄養士の研究能力の強化です。つまり、日々の業務での疑問を解決できる研究能力の強化です。これら2つの強化には、栄養士会が企画・運営している生涯教育や研修会などが重要な役割を果たしていると思っております。

研究教育部会の理事として2期目となりますが、生涯教育研修会、研究発表会や講演会など栄養士会の事業を通じて、管理栄養士や栄養士一人一人の能力を高め、社会で活躍できるような人材の育成に微力ながら尽力してまいります。よろしくお願い致します。



研究教育部会  
谷口 信子

このたび、研究教育部会の理事を務めさせていただくことになりました谷口信子と申します。

栄養士養成に関わって25年となり、多くの卒業生を社会に送り出してきました。

私は、養成校の役割とは何か、という問いといつも向き合っておりますが、教育と研究に加えて、学生の就職指導に関わる中で、養成校は栄養士を志す学生と社会貢献する場をつなぐ役割を担っていると感じます。学生の志と社会から求められるニーズをマッチングさせ、双方にとって「Good job」の関係を築くことが大切だと考えます。日本栄養士会雑誌 vol.63 に特集されております「管理栄養士・栄養士のめざす姿」を改めて考え、養成校の在り方を見直す意味においても、このたび理事に就任したことをきっかけにして、会員の皆様との交流や情報交換を楽しみにしております。不慣れではございますが、本会の発展に微力ながら尽くしてまいりますと存じますので、どうぞよろしくお願い致します。



公衆衛生部会  
柴田 雅子

この度、公衆衛生部会の理事をさせていただくことになりました。初めてのことで、身に余る重責ではございますが、精いっぱい責務を果たしたいと考えております。

人は生涯を通じて多様な栄養問題を抱えています。健康寿命延伸や健康格差の縮小に向け、ライフステージに応じた健康づくりを支える食環境整備の推進に取り組んでいます。推進にあたっては、地域や施設、教育、行政等の様々な分野の栄養士による相互連携や、多職種連携の強化、地域ネットワークの構築等の取組みを行うことが望まれます。また、今年は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、新しい生活様式への行動変容が求められています。このように、社会環境の変化に柔軟に対応しながら、多様化する社会的ニーズや府民の期待に応えることができるよう、専門職としてのスキルの向上、栄養情報の提供、各種団体の連絡調整など、公益団体としての使命を果たすため、微力ではございますが誠心誠意努力いたす所存でございます。皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



公衆衛生部会  
三原 菜穂子

この度、公衆衛生部会の理事をさせていただくことになりました。

日ごろは妊婦さんや乳幼児の保護者さん向けの業務を行っています。日々お聞きするご相談の中で、「調理が苦手」という

お声が以前より多くなっているような印象を受けていて、基本的な調理技術獲得への支援の必要性を感じているところです。また、「なぜその食べ物を食べないといけないのか」といった根拠を聞かれることが増えている印象もあって、改めて、栄養士は勉強し続けられないといけない職種だと感じているところでもあります。

最近の出来事としましては、新型コロナウイルスの関係で中止だった事業が、少しずつ再開されてきたことが挙げられます。以前と同様にはできない事業もあって少し寂しい気もしますが、今できることを模索中です。

理事の仕事は初めてで不安だらけですが、様々な分野の栄養士の皆様とご一緒できるという貴重な機会をいただけて、楽しみにもしております。会員の皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



地域活動部会  
橋本 通子

平素は（公社）大阪府栄養士会にご理解ご協力をいただきありがとうございます。今期、地域活動部会理事を4期目、地域活動部会部会長3期目を迎えることになりました。

これまで当栄養士会と会員の皆様との間をつなぎ「見える化」を図るため、情報の共有化と横のつながりを深めるべく努力をまいりました。地域活動部会としてホームページに「仲間探し」のコーナーを作成しました。大阪府下のそれぞれの地域で活動するグループ同士あるいは1人で頑張っている会員が、仲間を作り交流するために活用していただけると幸いです。各グループの皆様への関わりは少しずつ繋がってきていますが、グループに属していない会員の皆様への関わりが今後の課題となっております。

現在、低栄養と生活習慣病の二重負荷に加え、新型コロナウイルス等の感染症対策が急務であり、管理栄養士・栄養士は時代の流れにあった対応が求められます。私は会員の皆様へ求められる情報を発信し、一緒に対応していきたいと思っております。どうぞ今期もご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



地域活動部会  
吉山 美和

この度、引き続き地域活動部会の理事を務めさせていただくことになりました。

前期の2年間では地域活動部会理事で力を合わせ、魅力ある地域活動部会を紹介することにより、会員の増加に繋がって

いきたいと取り組んでまいりました。昨年のホームページリニューアルに伴い、各地域では府民の皆様に対して、食育や介護予防活動など公益性の高い事業を活発に行っております。これらの活動を広く周知するため、地域で活動するグループの活動紹介や会員募集を掲載した「仲間探し」と地域活動部会で担当しています「健康おさか21」推進事業 子ども料理教室の「レシピ集」のページ掲載を実現することができました。

今後も、府民の皆様を健康を支援、推進できるよう努力していくとともに、地域活動部会の更なる発展のために、会員相互の繋がりを強めることができるよう取り組んでまいります。

会員の皆様と共に頑張っていきたいので、ご助言、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。





地域活動部会  
清水 詩子

この度、地域活動部会の理事をさせていただくことになりました。

初めてのことで戸惑いはありますが、少しでもお役に立てればと思っております。

地域活動部会に所属して20年経ち、介護予防教室や料理教室などに携わらせていただきました。参加者からの「塩分に気をつけるわ」や「食生活を見直すきっかけになった」との声に支えられ、これからも健康支援事業の充実に取り組んでまいります。

近年は、地域包括ケアシステムの推進により、地域ケア会議に出席させていただくようになりました。専門職が知恵を持ち寄り、効果的な支援方法を幅広く検討する場で、栄養士として健康や栄養状態の見極めと支援方法を助言できるよう、日々スキルアップが必要であると感じております。多職種の方々と接する機会が増え、連携が不可欠であることを再認識いたしました。栄養士を専門職として必要とされる存在になれるよう努力してまいります。

大阪府栄養士会会員の皆様には、ご協力をお願いすることが多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



地域活動部会  
西谷 仁美

これまで、地域活動部会の強化委員として3期6年間、理事の方々や先輩委員のご指導のもと活動して参りましたが、この度初めて地域活動部会の理事をさせて頂く事になりました。よろしくお願いいたします。

地域活動部会所属の会員の仕事は、乳児から高齢者までと大変幅広い年齢層の方々との関わりを持ちながら活動しています。近年、「栄養と食」に関する情報が多く溢れる状況の中、本当に正しい知識を得ることは生活の質の向上に繋がる最も重要なことだと思います。

「栄養と食」の専門職として、地域の皆様の健康な暮らしのための道しるべとなる「栄養の指導」が出来ればと思ひ活動しております。今年度からは理事として、様々な情報発信を通して地域で活動されている会員の皆様にサポートさせていただき、少しでもお役に立てますよう尽力していく所存です。

会員の皆様のご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。



勤労者支援部会  
松本 勲

引き続き、勤労者支援部会の理事を務めさせて頂くことになりました。

大阪府栄養士会は「集団健康管理部会」の名称でこれまで活動してまいりましたが、会員の皆様方

が混同しないように、今後は、日本栄養士会と同様の「勤労者支援部会」の名称を用いて活動していくこととなりました。大阪は地方都市の規模では、東京に次ぐ規模ですが、勤労者支援部会の会員数においては、東京、福岡、神奈川、愛知に次ぐ会員数であり又、過去数年間の会員数は、前年度を上回っておりません。これからは、会員数の減少に歯止めをかけて、会員数の増加に転じるために、勤労者支援部会会員の研修会等を実施して、会員同士のつながりを持ち、情報交換が気軽にできるようと思っています。本年度については、春先から新型コロナウイルス流行のため、栄養士会の研修会等も中止・延期を余儀なくされている状況ではありますが、安心して研修会を開催できるようになれば、ご参加頂くよう、よろしくお願いいたします。



勤労者支援部会  
井上 範之

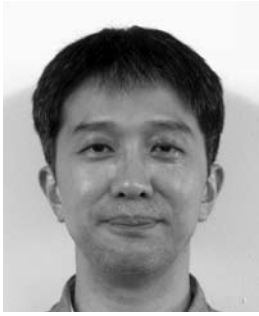
今期も引き続き勤労者支援部会の理事に就任させていただきました。

勤労者支援部会の主な勤務先は事業所（外食産業を含む）、寮、寄宿舎、学校食堂及び矯正施設並びに防衛庁等の栄養管理

に関する部門又は関係行政機関、団体に勤務する会員の皆様で構成されています。この度の新型コロナウイルスにより、勤務先の閉鎖や縮小等の問題で出勤もままならず、大変ご苦勞をされていることと思います。

大阪府栄養士会の研修会も徐々に動き出し、eラーニングやオンライン等での開催が始まろうとしています。今年是我慢の年になりそうですが、諦めることなく会員の皆様のスキルアップを図っていくことが、将来への地位と資質向上につながると思います。

今回で10期目となる理事を最後のご奉公と捉え、管理栄養士としての足跡を残せる様に精一杯会員の皆様へ応援とサポートをしていきたいと思ひます。そして次のリーダー（理事）を担う人材の育成と確保を目標に掲げ、微力ではありますが頑張っていきたいと思ひます。



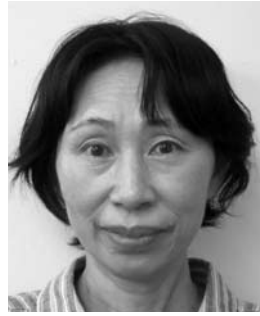
医療部会  
内 藺 雅史

前回に引き続き医療部会の部会長をさせていただくことになりました。

医療部会の部会長として3期目で、また日本栄養士会では令和2、3年度の医療事業推進委員を初めてさせていただくことになり、ますます多忙にはなりますが、諸先輩方に教えていただきながらも精一杯頑張りたいと思います。

2020年度の診療報酬改定では栄養情報提供書、緩和ケア関連、ICU関連、回復期リハビリテーション病棟関連等、多岐にわたる栄養部門に対しての評価がありました。また2024年の診療報酬、介護報酬の同時改定に向けて、病院管理栄養士の病棟配置という目標に一步前進した改定内容でもありました。今後の診療報酬改定で病院管理栄養士の業務も大きく変わってくることが予想されますので、会員の皆様にできるだけの情報提供を迅速におこなえるようにすることを今期の大きな目標として取り組んでいきたいと思っています。新型コロナウイルスの感染拡大によって医療で働く皆様共々大変な時期ではありますが、会員の皆様のご指導、ご協力の程よろしくお願い致します。

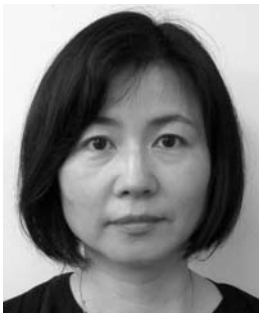
.....



医療部会  
佃 暁子

引き続き、医療部会の理事を務めさせていただきます。理事をさせていただくと、藤原会長はじめ憧れの活躍している管理栄養士・栄養士の方々に会って話ができます。施設の中で忙しくしているだけでは、もったいないですよ。栄養士会では、皆さんの日頃の疑問や悩みに答えたり、新しい情報発信を行っています。休日に研修へ行く余裕がないという方は（今は新型コロナウイルスで研修が中止や延期になっていますが）、まずはホームページを見るところから始めてみませんか？日本栄養士会雑誌・栄養大阪もタイムリーな記事がたくさん載っています。私も微力ながら、皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

.....



医療部会

井之上 佐由利

この度、医療部会の理事をさせていただくことになりました。

管理栄養士として病院で働くようになった頃、どこで情報や知識を得ればよいかわからなかった私ですが、大阪府栄養士会の研修会に参加させていただいたり、情報をいただいたりと大変お世話になったのを思い出します。しかし今となれば、その様な御恩も忘れ、他人事でまさか自分自身が栄養士会の理事をさせていただくことになるとは思っていませんでした。

無知な私に何ができるのか不安ではございますが、まずは何事も経験！と背中を押していただきましたので、先輩方のご指導を受け、微力ではございますが、少しでも皆様のお役に立てるよう精一杯努めさせていただこうと思っています。

現在、地域でも医療・歯科・介護等の連携を進めているのですが、栄養士の必要性や重要性を多職種の方から求められることも多くなり、改めて地域包括ケアシステムの充実には栄養士の存在が欠かせないものになってきていると実感しております。今後も皆様と一緒に励んでいきたいと思っておりますので、ご支援・ご協力よろしくお願い致します。

.....



医療部会

蔵本 真宏

この度、新たに医療部会の理事を務めさせていただくことになりました。栄養士になってから病院職場一筋で働いてきましたが、近年の医療を取り巻く環境は大きく変化し、病院栄養士業務においても、給食管理はもとより、栄養管理、チーム医療、地域連携と複雑多様化してきています。さらに、今年度の診療報酬改定によって病院管理栄養士の業務に対して高く評価され期待が高まっています。そのような中で、私たち管理栄養士・栄養士はより高度な技術と知識を身につけスキルアップをはかっていく必要があります。そのために、大阪府栄養士会では会員の皆様に対して生涯教育を始め、様々な研修を行なっています。今までは、一会員としてお世話になってきましたが、これからは会員の皆様に協力いただきながら少しでも皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

.....





医療部会  
田中 治子

この度、医療部会の理事を務めさせていただくことになりました。

2020年診療報酬改定により外来栄養食事指導料が見直され、遠隔での指導が可能となりました。継続指導の有効性が評価されたと考えられ、指導方法の選択肢が広がることとなりますが、今後はICT（情報通信技術）関連の知識が不可欠であると思いました。

また、新型コロナウイルス感染症との向き合い方は、新しいステージに移行したと思われませんが、まだ油断できない状況が続いています。医療部会の皆様は、給食管理および感染すると重症化しやすいとされる高齢者や基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器不全）がある方の栄養管理に携わり、今までに経験したことがない状況のなか、孤軍奮闘されている方が多いことと思います。こんな時こそ情報を共有し、正しい知識を取得することが大切だと思います。感染予防に配慮しながら研修会・機関誌「栄養大阪」などで適切な情報を迅速にお届けし、皆様のサポートができるよう努力して参りますのでよろしくお願いいたします。



医療部会  
藤井 千絵

2020年度は診療報酬改定があり、管理栄養士が頑張ってきたこと、スキルなどが評価される結果となりました。

様々な活躍の場面が増えましたが、新型コロナウイルスという厄介者が現れ、新たに大きく世界中が変化をし、大阪府栄養士会が予定していた内容も中止せざるを得ない状況が多々ありました。

医療物資も不足し、マスクは1日1枚の配給制、大きなビニール袋からの予防着を作成したり、フェイスシールドなど手づくりの内職作業もあつたりしました。皆様の職場も大変苦勞し、様々な対応が大きく変わったのではないのでしょうか。まだ予断を許さない状況でしょうが、1日も早く厄介な事から逃れ、会員の皆様と一緒に大阪府栄養士会としての様々な取り組みを一緒にできるように願います。

会員の皆様のお役にたてるよう、医療部会の理事の一員として前に進んで何事にも取り組んでいく姿勢でいきたいと考えています。

理事としてご尽力の諸先輩方の力と、また会員の皆様の手も借りながら努めさせていただきますのでどうぞよろしくお願い致します。



福祉部会  
丸山 香央理

今期も引き続き3期目の理事をさせていただくことになりました。

この4年間の栄養士会活動や各部会の方々との関わりの中で、管理栄養士・栄養士のとりまく課題や今後の方向性が理解できました。

栄養士業務は福祉分野だけでも多岐にわたります。福祉だけでなく、多職域に関する知識や情報も不可欠です。また多職種との連携も必須となります。チームの一員として高い専門性を期待され果たす役割も大きいと感じています。そのためにも今後も資質向上に努め、栄養士会の更なる活性化に向け与えられた役割を務めたいと思います。

会員の皆様のご意見等もお聞かせ頂き、正しく情報提供できるよう微力ながら励んで参ります。皆様のご協力、ご助言を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



福祉部会  
河合 昌子

前回に引き続き、福祉部会の理事を務めさせていただくことになりました。前回、初めて理事をさせていただきまして、多くの事を学ばせていただき、少しでも皆様のお役に立てるよう努めて参りました。

2期目は、この2年間で先輩方から教えていただいた学びを活かし、また反省点を改善しつつ会員の皆様のお役に立てるよう努めて参ります。

新型コロナウイルスの影響で、日々の業務も大きく変動しています。令和3年度には介護保険制度の報酬改定もあり、高齢福祉の分野においては、今後さらに目まぐるしい変化を余儀なくされる事と考えられます。その中で、少しでも多くの皆様に有意義な情報発信を行っていかねばと思っています。そして少しでも「ひとり職場」の不安を軽減するために、「栄養士」としての「繋がり」に微力ではありますが尽力を尽くしたいと考えています。気軽に相談できるよう務められたらと思います。会員の皆様、ご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。



福祉部会  
太田 裕子

この度、福祉部会の理事をさせていただくことになりました。

日ごろは、公立の保育所やこども園の食事提供や食育に係わる仕事をしています。

乳幼児期は、心とからだの基礎が形成される大切な時期です。この時期に豊かな心を育て、適切な食事の取り方や望ましい食習慣、生活リズムを身につけることは、健康で豊かな生活を送るための基盤となります。子どもたちが日々すこやかに成長し、生涯にわたり健康でいきいきとした生活を送るための基盤を作れるよう、微力ながら日々尽力しています。

理事の仕事は、期間を空けて2期目となります。今期は、新型コロナウイルス感染症の対応をしながらの事業運営となり、従来通りの運営が難しい状況にありますが、前回務めた経験を活かしながら、また、他の理事の皆様とも協力しながら、少しでもお役に立てるよう、職務を果たして行きたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



監事

田中 俊治

大阪府民の健康に寄与するには、大阪府栄養士会の充実なくしてはできないという気持ちで、平成2年より理事を務め、平成30年からは監事を務め今期で2期目となります。

さて、施設・設備の保全には、機械が故障したら修理・交換を行う事後保全と、故障の前ぶれを察知したら修理・交換をする予知保全があります。予知保全では、機械等は止まることなく生産性に問題が起きません。

監査においては、違法な行為などの問題がないか監査し、問題があれば、事後にこれを指摘する監査を「事後監査」といいます。しかし、これでは事後に問題を指摘するので、組織にとって大きな痛手を負うことにもなります。そこで、組織内の問題を早期に把握して適切にフィードバック（報告・指摘・助言・勧告）し、問題に発展する前にその芽を摘み取る監査方法があり、これを「予防監査」といいます。監査役の本来の役割は予防監査であるべきといわれております。本会の発展のために予防監査に努めたいと思っております。



会員外監事

北村 純夫

3期目の会員外監事として、今回就任いたしました北村でございます。

1期目2期目の時には、まだまだ栄養士会の活動での専門用語、専門的な動きなどわからない点が多く、同じ監事をされておられました米谷さん、現副会長の中野さんに色々とお話をいただきました。米谷さんにはいろいろとお世話になりました。また、監事ご苦労様でした。

この4年間を振り返ってみますと、前回の就任挨拶にも書きましたが、皆様方は、お仕事をされ、ご家庭を持たれ、平日は勿論のこと、土・日曜の休日さえ色々な栄養士活動等をおられるのをつぶさに拝見しておりまして、実に頭のさがる思いであるというのが今も変わらない実感です。会の為に、会員の皆様方一人一人の「意欲」「やる気」という気迫さえ感じるのであります。これはひとえに、一致団結をしていなければ到底このような「力」はできません。藤原会長を先頭に実にすばらしい「栄養士会」だと思っております。

さて、そこで、就任させて頂きました私にとって、何をしなければならないのかという事ですが、やはり、私自身が歩んできた道を振り返りながら「法の遵守（コンプライアンスの遵守）」を軸に、微力ですがこの2年間、皆様と共に「前進」してまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。